

3月議会報告
その2

笹田トヨ子議員 24年度一般会計予算、国保会計予算年等に反対

大垣市議会は各委員会での審議が終わり、3月22日の本会議で議案の採択にはいりません。笹田トヨ子議員の平成24年度一般会計予算と国民健康、後期高齢者医療会計予算の反対討論要旨お知らせします。

平成24年度大垣市 一般会計予算に反対

大規模北幼保園の建設に反対

平成24年度予算の中には北幼保園建設事業7億3370万円が計上されています。北幼保園は、当初予定になかった3園統合の300人定員の大規模園です。障害児保育など多様な機能を有し、職員も50人以上と予想されます。乳幼児期の子ども達の発達を保障する保育・教育施設としては適切ではなく、また地域の交通問題も予想され、大規模幼保園の建設には反対します。

議員海外視察、奥の細道むすびの地記念館 記念事業等ムダな事業に反対

次に、議員の海外視察費など税金の無駄使いについてです。年々市税収入が減る一方で、平成24年度から公債費が増加に転じ、市の財政運営は厳しくなっています。市税の使い方については市民の目も大変厳しくなっています。こうした中、議員の海外視察費は税金の無駄使いとして市民の理解を得ることは難しいと考えます。また、奥の細道むすびの地記念館関連事業と芭蕉元禄事業及び戦略的中心市街地活性化推進事業の3事業は合わせて2億5千万円は、事業そのものに反対ではありませんが、前年度と比べても1億7千万円も増やされており、あ

まりにも多いのではないのでしょうか。3事業の中で重要な部分もあり精査するべきと考えます。

横曽根工業団地整備事業の土地 購入費に反対

次に、プラスチックのリサイクル化に伴い4400万円の収集運搬事業が計上されていますが、競争入札することなく特定業者に委託することは問題です。

最後に、横曽根工業団地整備事業は、高い用地買収について議会で再三その問題性について指摘されながら土地開発公社がすすめてきた事業であり、今回土地開発公社から買い戻す費用4億7720万円は認めることはできません。

以上の理由で、議第1号 平成24年度一般会計予算に反対します。

高齢者のいのちと生活おびやかす国保料、介護保険の値上げに反対。

平成24年度の後期高齢者医療保険と介護保険の予算では保険料が値上げされる予算となっています。また国民健康保険会計の予算についても国保料収入の増額が見込まれ、一般会計からの繰入れはなく国保料の引き上げが予想されます。これら国保会計にしても介護保険会計の保険料値上げは、保険制度の構造的に問題で保険者である自治体だけで問題解決できるものではありませんが、年金支給額が引き下げられる中、国保料や後期高齢医療の保険料介護保険料の引き上げは高齢者のいのちや生活を脅かすもので、賛成できるものではありません。また、議第33号の大垣市税条例の一部改正の中の、第32条「個人市民税の税率特例」は東日本大震災からの復興を図る目的として、個人住民税の均等割として1000円引き上げるものですが、復興財源を求めるならば、まず電気料金に課せられている電源開発税を復興財源に充てるべきで、市民の増税には反対です。

以上の理由で、議第4号、議第6号、議第7号の特別会計予算と議第33条及び議第39条の条例の一部改正に反対します。

社会保障充実と財政危機打開 消費税に頼らない道はここに

日本共産党演説会

日時：2012年4月15日 13時30分開場
開場：スイトピアセンター
スイトピアホール

お話しする人
衆議院議員

佐々木 憲昭
大垣市議会議員

笹田 トヨ子

